

# 助産診断技術学(分娩期)

ナンバリング:N4-S2-L08

責任者・コーディネーター	成育看護学講座 高橋 淳美 講師		
担当講座・学科(分野)	成育看護学講座		
対象学年	4	区分/単位数	演習/2単位
期間	前期		

## ・学修方針(講義概要等)

分娩期の身体的・心理社会的特性を踏まえ、分娩経過に応じたアセスメントと助産ケアについて理解するとともに、分娩各期に必要な助産ケアの基本を習得する。具体的には、分娩経過(分娩第1期～第4期)に対応したアセスメントと助産ケア、事例や状況設定に基づく助産過程の展開、分娩期一連の分娩介助技術、フリースタイル分娩時の介助技術について学ぶ。

## ・教育成果(アウトカム)

安全で安楽な分娩遂行に向けた助産診断と助産技術の基本を学ぶことにより、分娩開始から経過中の母児の健康状態を把握し、順調な分娩進行に向けた個性のある助産ケアを考え、実施するための基本的技術を獲得できる。

### 【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
8	コミュニティーにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。

## ・到達目標(SBO)

1. 分娩開始時期の母体・胎児の健康状態についてアセスメントできる。
2. 分娩経過中の母体・胎児の健康状態についてアセスメントできる。
3. 安全で順調な分娩進行に向けた助産ケアを立案できる。
4. 安全・安楽に分娩が遂行できるような分娩介助技術が習得できる。
5. 出生直後の新生児の健康状態についてアセスメントできる。
6. 産褥期・新生児期の健康状態についてアセスメントできる。
7. 産褥期・新生児期における順調な経過をたどるための基本的な助産ケアの方法を習得できる。
8. あらゆる状況や場所において産婦のニーズ引き出し、出産体験をより良いものにするための助産ケアを習得できる。
9. 専門職として、看護倫理に基づいた行動を行うことができる。
10. 産婦・家族にとって出産の場を共有することが意味深い体験となるよう産婦の意向を汲み、家族関係に配慮しつつ家族が役割をとれるよう場を整えることができる。

## ・授業日程

### 【講義・演習】

会場：マルチ3-A実習室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/7 月 4限	<p>【授業内容】助産師が行う分娩期のケア：母子の安全・安楽、分娩の三要素、分娩経過(講義・ディスカッション)</p> <p>・分娩期における助産ケアの基本について学生間のディスカッションを通じて説明できる</p> <p>【関連するSBO】3, 4, 6, 8, 9</p> <p>【事前学修:30分】</p> <p>・フリードマン曲線を用いた分娩経過の予知について復習する</p> <p>・教科書&lt;7&gt;p114～129を読んで援助する助産師に最も大切な基本的姿勢について考える</p> <p>【事後学修:30分】</p> <p>・ディスカッションで出た意見を参考にポジティブな出産体験のための分娩期ケアについて要点をまとめる</p>	<p>成育看護学講座</p> <p>遊田 由希子 特任教授</p> <p>西里 真澄 講師</p> <p>高橋 淳美 講師</p>

4/7 月 5限	<p>【授業内容】分娩助産技術① 内診・導尿、分娩第3期の助産技術と観察(演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産婦の状況に対応した内診・導尿を演習を通して実践できる</li> <li>・胎盤剥離兆候の観察、安全な胎盤娩出の手技が獲得できる</li> <li>・胎盤の1次・2次検査が実践できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 9, 10</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書&lt;7&gt;「内診による観察項目(55p)」「ビショップスコア(59p)」「後頭位の正常分娩における下降度・頸管開大度・回旋状態の内診所見の対応関係(65p)」を確認</li> <li>・eナーストレーナー母性看護技術ビデオライブラリー「内診」「導尿」視聴し、女性の導尿の手順・留意点の復習</li> <li>・胎盤計測の観察項目と手順の復習</li> </ul> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産婦の状況に対応した内診と導尿の留意点についてまとめる</li> </ul>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
4/8 火 4限	<p>【授業内容】助産診断&lt;1&gt;時期の診断 分娩開始の助産診断(講義・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分娩開始の助産診断にあたり、必要な基礎知識を理解できる</li> <li>・分娩開始の助産診断に必要な基礎知識を用いて、事例の産婦に対する分娩開始の予知と判断ができる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1</p> <p>【事前学修:30分】教科書&lt;7&gt;「分娩開始の診断」(p58-59)および事前配布資料の重要点を確認しながら読み、要点を理解する</p> <p>【事後学修:30分】分娩開始の予知と助産診断に必要な基礎知識について要点をまとめる</p>	<p>成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授</p>
4/10 木 4限	<p>【授業内容】助産診断&lt;2&gt;時期の診断 入院時期の助産診断(講義・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入院時期の助産診断にあたり、必要な基礎知識を理解できる</li> <li>・入院時期の助産診断に必要な基礎知識を用いて、事例の産婦に対する入院時期の判断ができる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1, 2, 3</p> <p>【事前学修:30分】事前配布課題を行いながら、入院時期の助産診断に関わる妊娠・分娩期の異常について復習する</p> <p>【事後学修:30分】入院時期の助産診断に必要な基礎知識について要点をまとめる</p>	<p>成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授</p>
4/11 金 3限	<p>【授業内容】分娩助産技術② 分娩室の機能と準備 (演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分娩室の機能を理解し、分娩室内の準備について演習を通して実践できる</li> <li>・産婦・家族にとって出産の場を共有することが意味深い体験となるよう産婦の意向を汲み、家族関係のダイナミズムに配慮しつつ家族が役割をとれるよう場を整えることができる</li> </ul> <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 8, 9, 10</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書&lt;7&gt;p88~94を読み、分娩室としての望ましい環境について考えてくる</li> <li>・「分娩環境の整備」「分娩室の環境を整える」を読み、各機材の特徴について調べる</li> </ul> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分娩室準備の留意点について要点をまとめる</li> </ul>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
4/11 金 4限	<p>【授業内容】分娩助産技術③ 分娩室入室から分娩の準備 (演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産婦を安全に分娩室へ移動するタイミングや方法を理解し、演習を通して実践できる</li> <li>・分娩第2期の産婦を想定した手指消毒とガウンテクニックの方法がわかる</li> </ul> <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 8, 9</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書&lt;7&gt;p91~94、</li> <li>・「産婦の準備を整える」「分娩助産者の準備を整える」の確認</li> <li>・分娩室への移動のタイミング・外陰部消毒の時期と方法を理解してくる</li> <li>・eナーストレーナー母性看護技術ビデオライブラリー「滅菌ガウンの装着」「滅菌手袋の装着」視聴</li> </ul> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産婦を想定した手指消毒とガウンテクニックの留意点についてまとめる</li> </ul>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
4/11 金 5限	<p>【授業内容】分娩助産技術④ 手指消毒とガウンテクニック、内診(演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分娩第2期の産婦の状態に対応した手指消毒とガウンテクニックが演習を通して実践できる</li> <li>・分娩第2期の産婦の状態に対応した内診の方法がわかる</li> </ul> <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 9, 10</p> <p>【事前学修:30分】</p> <p>4月8日の演習内容と事後学修を復習する</p> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期の産婦の状態に対応した内診の留意点についてまとめる</li> </ul>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
4/14 月 4限	<p>【授業内容】助産過程の展開① 初期診断(講義・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受け持ち開始時の初期診断にあたり、必要な基礎知識を理解できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1, 2, 3, 8</p> <p>【事前学修:30分】教科書&lt;7&gt;「分娩期の経過診断」「胎児の健康状態のアセスメント」(p59-76)および「分娩期の心理社会的変化」(p80-85)の重要点を確認しながら読み、要点を理解する</p> <p>【事後学修:30分】実習での活用を見据えて、受け持ち開始時の初期診断に必要なアセスメント項目を整理し、まとめる</p>	<p>成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授</p>

<p>4/14 月 5限</p>	<p>【授業内容】助産過程の展開②(講義・グループワーク) ・受け持ち開始時の初期診断に必要な基礎知識を用いて、事例の産婦に対する初期診断を立案できる 【関連するSBO】1, 2, 3, 8 【事前学修:30分】教科書&lt;7&gt;「分娩期の経過診断」「胎児の健康状態のアセスメント」(p59-76)および「分娩期の心理社会的変化」(p80-85)の重要点を確認しながら読み、要点を理解する 【事後学修:30分】実習での活用を見据えて、受け持ち開始時の初期診断に必要なアセスメント項目を整理し、まとめる</p>	<p>成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授</p>
<p>4/16 水 4限</p>	<p>【授業内容】分娩介助技術⑤ 分娩野作成と産婦の分娩体位確保(演習・グループワーク) ・分娩介助時に使用する物品の準備について演習を通して実践できる ・産婦を想定した分娩野の作成の方法がわかる ・間接介助者の役割を理解し、協働して分娩野の作成と産婦の分娩体位の確保ができる 【関連するSBO】2, 3, 4, 8, 9, 10 【事前学修:30分】 ・教科書&lt;7&gt;p88~94、 ・「出産環境の整備」「分娩介助」の確認 【事後学修:30分】 ・分娩野の作成の方法と間接介助者との協働についての留意点をまとめる</p>	<p>成育看護学講座 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
<p>4/16 水 5限</p>	<p>【授業内容】分娩介助技術⑥ 子宮口全開大から排臨まで(演習・グループワーク) ・ガウンテクニック、外陰部消毒および肛門保護について演習を通して実践できる ・安全に清潔に児を娩出できる 【関連するSBO】2, 3, 4, 8, 9, 10 【事前学修:30分】 ・教科書&lt;7&gt;p91~96、 ・「出産環境の整備」「分娩介助」の確認 ・教科書&lt;7&gt;p95、ポジティブな出産体験のための分娩期ケアを読み、産婦の努責(いきみ)への支援、短息呼吸の誘導について考えてくる 【事後学修:30分】 ・産婦を想定した外陰部消毒と肛門保護の留意点をまとめる</p>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
<p>4/18 金 4限</p>	<p>【授業内容】分娩介助技術⑦ 排臨から児頭娩出まで(演習・グループワーク) ・会陰保護、最小周囲径での児頭娩出、臍帯巻絡の確認について演習を通して実践できる ・産婦の腹圧のコントロールについて演習を通して実践できる ・母児の解剖・生理的機能を最大限に活かし、最小限の侵襲で分娩が終了するよう演習を通して実践できる 【関連するSBO】2, 3, 4, 5, 8, 9, 10 【事前学修:30分】 ・教科書&lt;7&gt;p97~99、136~139、 ・「出産環境の整備」「分娩介助」の確認 ・教科書&lt;7&gt;p95、ポジティブな出産体験のための分娩期ケアを読み、産婦の努責(いきみ)への支援について考えてくる 【事後学修:30分】 ・産婦の腹圧コントロールについての要点をまとめる</p>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
<p>4/18 金 5限</p>	<p>【授業内容】分娩介助技術⑧ 児頭娩出から胎児娩出まで(演習・グループワーク) ・肩甲娩出および骨盤誘導線に沿った軀幹娩出について演習を通して実践できる ・産婦の腹圧のコントロールについて実践できる ・母児の解剖・生理的機能を最大限に活かし、最小限の侵襲で分娩が終了するよう演習を通して実践できる 【関連するSBO】2, 3, 4, 5, 8, 9, 10 【事前学修:30分】 ・教科書&lt;7&gt;p97~99、136~139、 ・「出産環境の整備」「分娩介助」の確認 ・教科書&lt;7&gt;p95、ポジティブな出産体験のための分娩期ケアを読み、産婦の努責(いきみ)への支援について考えてくる 【事後学修:30分】 ・産婦の腹圧コントロールについての要点をまとめる</p>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>

4/22 火 4限	<p>【授業内容】分娩介助技術⑨ 分娩第4期の助産技術と観察(演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分娩直後の軟産道の観察、子宮収縮状態の観察、出血量・出血の状態の観察と判断ができる</li> <li>・軟産道の診察介助、外陰部の清拭を実践できる</li> <li>・胎盤娩出後から産褥パッド装着、1時間値・2時間値・帰宅までを実践できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 9, 10</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書&lt;7&gt;p140～p145、</li> <li>・「産婦の観察を行う」「縫合の介助」「出産後の産婦のケアを行う」「後始末を行う」の確認</li> <li>・産褥期の子宮収縮の促進と苦痛の緩和について調べる</li> <li>・分娩時出血を測定する場合の出血量の測定方法を調べる</li> <li>・eナーストレーナー 母性看護技術ビデオライブラリー「産婦の観察」「縫合の介助」「産褥パッドの着用」視聴</li> </ul> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軟産道の診察介助、子宮復古促進のケアについて留意点をまとめる</li> </ul>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
4/22 火 5限	<p>【授業内容】分娩介助技術⑩ 児娩出時の新生児の観察とケア(演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・臍帯結紮及び切断、新生児の自発呼吸確認および蘇生について、出生時の児の状況に応じたケアについて演習を通して実践できる</li> <li>・アプガースコアの評価、保温、児の計測と観察ができる</li> </ul> <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 5, 9</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書&lt;7&gt;p101,教科書&lt;8&gt;p64～80を読み出生直後の胎外環境適応状態の評価と支援について学修する</li> <li>・「児娩出後の時の処置を行う」「アプガースコアの観察と採点を行う」の確認</li> <li>・助産診断技術学(新生児)で学修したNCPRのアルゴリズムを復習する</li> </ul> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出生直後の新生児のケアの留意点についてまとめる</li> </ul>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
6/9 月 2限	<p>【授業内容】分娩介助技術⑪分娩介助の準備(チェックテスト)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産婦を分娩室へ移動するタイミングや方法を列挙し、安全に移動し分娩体位を確保できる</li> <li>・分娩第2期の産婦を想定した手指消毒とガウンテクニックが実施できる</li> <li>・安全に清潔に児を娩出できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 8, 9, 10</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書&lt;7&gt;p88～102、</li> <li>・「出産環境の整備」「分娩介助」の確認</li> </ul> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デブリーフィングで得た気づきを想起し、分娩介助時の留意点をまとめる</li> </ul>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
6/9 月 3限	<p>【授業内容】分娩介助技術⑫ 準備から胎児娩出まで(チェックテスト)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分娩野の作成から児娩出までの分娩介助の一連の流れを行うことができる</li> <li>・分娩介助技術の留意点を述べるができる</li> <li>・分娩の3要素をアセスメントしながら、状況に応じた安全な努責の誘導ができる</li> <li>・母親にねぎらいと祝福の言葉をかけ、主体的に臨むことができるような援助ができる</li> </ul> <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 5, 8, 9, 10</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書&lt;7&gt;p88～102、</li> <li>・「出産環境の整備」「分娩介助」の確認</li> </ul> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デブリーフィングで得た気づきを想起し、分娩介助時の留意点をまとめる</li> </ul>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
6/12 木 1限	<p>【授業内容】分娩経過に対応したアセスメントと助産ケア《1》(講義・ペーパーシミュレーション)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分娩進行状態の診断基準や指標を用いて、分娩経過をアセスメントできる</li> <li>・分娩経過のアセスメントをもとに、分娩進行を促す助産ケアに応用できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1, 2, 6</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書&lt;7&gt;p48～79を読み、アセスメントに必要な指標を確認してくる</li> <li>・助産診断技術学Ⅱ、Ⅲで学修した分娩期・産褥期・新生児期の助産診断と助産ケアについて復習</li> </ul> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習記録様式8を完成させ提出</li> </ul>	<p>成育看護学講座 高橋 淳美 講師</p>

6/12 木 2限	<p>【授業内容】分娩経過に対応したアセスメントと助産ケア《2》(講義・ペーパーシミュレーション・ディスカッション)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分娩経過に応じた経過診断をパルトグラムを用いて考えることができる</li> <li>・分娩進行を促すケアの前提となる観察の実際について、学生間のディスカッションを通じて説明できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1, 2, 6</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書&lt;7&gt;p48～79を読み、アセスメントに必要な指標を確認してくる</li> <li>・助産診断技術学Ⅱ、Ⅲ で学修した分娩期・産褥期・新生児期の助産診断と助産ケアについて復習</li> </ul> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習記録様式8を完成させ提出</li> </ul>	成育看護学講座 高橋 淳美 講師
6/13 金 5限	<p>【授業内容】助産診断&lt;3&gt; ハイリスク要因の助産診断(講義・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハイリスク要因を抱える母児の分娩進行に伴う健康状態の助産診断と予防的なケアを立案するための基礎知識を理解できる</li> <li>・ハイリスク要因を抱える事例に対し、分娩進行に伴う異常の予測と予防的ケアの立案を行うことができる</li> </ul> <p>【関連するSBO】2, 3, 8</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書&lt;7&gt;「分娩期の異常・偶発疾患」(p148-160)および「ハイリスク・異常分娩時のアセスメントと支援」(p162-173)の重要点を確認しながら読み、要点を理解する</li> </ul> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習での活用を見据え、ハイリスク要因を抱える母児の分娩進行に伴う健康状態の助産診断と予防的なケアの立案について整理し、要点をまとめる</li> </ul>	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授
6/16 月 1限	<p>【授業内容】分娩第1期のケア:基本的ニーズの充足、分娩促進ケア、産痛緩和法、家族への支援(グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分娩進行に伴う産婦と家族のケアの方法について説明できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1, 2, 3, 4, 8, 9, 10</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書&lt;7&gt;p114～144を読んで分娩第1期のケアについて学修する</li> </ul> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分娩第1期のケアについての留意点をまとめる</li> </ul>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
6/16 月 2限	<p>【授業内容】さまざまな分娩体位と介助技術(演習・グループワーク/ゲストスピーカー)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな分娩体位(側臥位分娩、四つんばい分娩、坐位分娩)と介助技術について演習を通して実践することができる</li> </ul> <p>【関連するSBO】3, 4, 5, 8, 9, 10</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書&lt;7&gt;p104～107を読んで分娩体位別の娩出力の方向を把握する</li> <li>・児頭の回旋の復習(矢状縫合の向き、先進部の位置)</li> </ul> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書&lt;7&gt;p104～107の内容に演習での気づきや留意点を加える</li> </ul>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
6/17 火 5限	<p>【授業内容】分娩介助技術⑬ 入院の判断～入院時の助産ケア (ロールプレイ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事例を用いて、分娩開始を診断し入院の判断ができる</li> <li>・カルテと入院時の情報を統合して分娩進行状態及び分娩予測ができる</li> <li>・産婦の心身の健康状態を基盤として、分娩の3要素とそれに影響を与える因子を総合的に判断し、分娩経過の予測ができる</li> <li>・陣痛や胎児心拍数、問診や外診(触診)および内診の結果等の情報を総合的にアセスメントして、リスクの予測と予防的行動がとれる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1, 2, 3, 9, 10</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助産診断&lt;1&gt;&lt;2&gt;の復習</li> </ul> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロールプレイでの気づきを抽出し、入院時の助産ケアの留意点をまとめる</li> </ul>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
6/18 水 4限	<p>【授業内容】分娩介助技術⑭ 分娩第2期から分娩第3期の助産ケア(演習・グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経膈分娩の介助が実践できる</li> <li>・全身状態・心理的状态をよく観察し、母児にとって安全で心地よい環境を提供できるよう配慮できる</li> <li>・チームの一員として行動できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】2, 3, 4, 5, 8, 9, 10</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分娩介助手順の該当箇所の手順を根拠を考えながら練習する</li> <li>・該当場面における間接介助の役割について考えてくる</li> </ul> <p>【事後学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デブリーフィングでの気づきを想起し、助産ケアの留意点についてまとめる</li> </ul>	成育看護学講座 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師

6/20 金 5限	<p>【授業内容】褥婦(進行性変化)のフィジカルイグザミネーション(ディスカッション・ロールプレイ) ・産褥期の事例に対する助産診断・助産計画を立案し演習で実践できる 【関連するSBO】6, 7, 8, 9, 10 【事前学修:90分】 ・教科書&lt;7&gt;p235～234乳房乳頭の観察に必要な技術の復習 ・助産診断技術学(ローリスク・ハイリスク)で学修した助産診断と助産ケアについて復習 ・教科書&lt;7&gt;p334～353、助産診断技術学(ローリスク)の講義内容をもとに乳頭損傷事例への助産ケア、うっ滞性乳腺炎事例への助産ケアを考える 【事後学修:30分】 ・ロールプレイでの気づきを抽出し、事例に対する助産ケアの留意点についてまとめる</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
6/23 月 1限	<p>【授業内容】分娩前後の母子の急変時対応①/胎児機能不全・産科危機的出血(グループワーク) ・急変時の対応として不適切な対応と適切な対応事例を見てグループワークを行う。 ・急変時の助産計画を立案することができる 【関連するSBO】2, 3, 4, 8, 9, 10 【事前学修:30分】 ・3年時助産診断技術学(ハイリスク)の該当箇所を復習する ・胎児心拍数陣痛図の異常時の対応と処置について復習する ・産科危機的出血への対応フローチャートを復習する 【事後学修:30分】立案した助産計画を見直す</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 准教授
6/23 月 2限	<p>【授業内容】分娩前後の母子の急変時対応②/胎児機能不全・産科危機的出血(ロールプレイ) ・立案した助産計画にもとづき、分娩期における緊急事態に対応する能力を、ロールプレイを通して強化することができる 【関連するSBO】2, 3, 4, 8, 9, 10 【事後学修:90分】 ・ロールプレイでの気づきを抽出し、事例に対する助産ケアの留意点についてまとめる</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
6/26 木 5限	<p>【授業内容】褥婦のフィジカルイグザミネーション(ディスカッション・ロールプレイ) ・褥婦の身体回復を促すケアを実施できる ・褥婦の日常生活への適応を促すためのケアについて説明できる ・退院指導の実際を通して、産後のセルフケア・親役割獲得を支えるケアを実施できる 【関連するSBO】6, 7, 8, 9, 10 【事前学修:90分】 ・3年後期助産診断技術学(ローリスク)「助産診断に基づく助産ケア」「産褥期の助産過程①②」の復習 ・授乳期の栄養、排泄及び排泄行動、睡眠と休息、活動と運動、産褥期の不快症状、出産手続きと地域資源の活用について説明できるようにまとめる 【事後学修:30分】 ・実習記録様式10-1、様式11に演習での観察内容をまとめ、実施の評価をする</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
6/30 月 1限	<p>【授業内容】産後2週間、1か月健診時の母子への継続ケア (ディスカッション・ロールプレイ) ・褥婦の身体回復を促すケアを実施できる ・褥婦の日常生活への適応を促すためのケアについて説明できる ・産後1か月の母親と乳児に必要なケアが実施できる 【関連するSBO】6, 7, 8, 9 【事前学修:90分】 ・教科書&lt;7&gt;p242～302 ・産後の母親の心身の状態、生後1か月までの児の発育状態について復習する ・産後に必要な保健指導について復習する 【事後学修:30分】 ・実習記録様式10-1、様式11に演習での実施内容をまとめアセスメントする</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師
6/30 月 2限	<p>【授業内容】妊婦のフィジカルイグザミネーション(ディスカッション・ロールプレイ) ・妊婦健診のロールプレイを通して、妊婦のフィジカルイグザミネーションを適切に実践できる ・妊婦のマイナートラブル、不安感情へのケアについて説明できる ・妊婦の日常生活への適応を促すためのケア(栄養、運動、清潔、睡眠)の方法を説明できる 【関連するSBO】3, 8, 9, 10 【事前学修:90分】 ・3年後期助産診断技術学(ローリスク)「妊娠期の助産過程①②」「妊娠期における助産診断に基づく助産ケア」の復習 ・事前に提示された妊婦の情報をアセスメントしケア計画を立案してくる 【事後学修30分】 ・実習記録様式13に演習での観察内容をまとめ経過及びアセスメントについてまとめる</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師

・教科書・参考書等

教:教科書 参:参考書 推:推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	助産学講座6 助産診断・技術学Ⅱ[1] 妊娠期 第6版	我部山キヨ子	医学書院	2021
教	助産学講座7 助産診断・技術学Ⅱ[2] 分娩期・産褥期 第6版	我部山キヨ子	医学書院	2021
教	助産学講座8 助産診断・技術学Ⅱ[3] 新生児期・乳幼児期 第6版	石井邦子	医学書院	2021
教	根拠と事故防止からみた母性看護技術 第3版	石村由利子	医学書院	2020
参	助産師基礎教育テキスト第4巻 妊娠期の診断とケア	森恵美	日本看護協会出版会	2025
参	助産師基礎教育テキスト第5巻 分娩期の診断とケア	町浦美智子	日本看護協会出版会	2025
参	助産師基礎教育テキスト第6巻 産褥期のケア 新生児期・乳幼児期のケア	江藤宏美	日本看護協会出版会	2025
参	産婦人科必修 母体急変時の初期対応—J-CIMELS公認講習会ベーシックコーステキスト 第3版		メディカ出版	2020
参	産婦人科診療ガイドライン—産科編2023 ダウンロードする <a href="https://www.jsog.or.jp/activity/pdf/gl_sanka_2023.pdf">https://www.jsog.or.jp/activity/pdf/gl_sanka_2023.pdf</a>		日本産婦人科学会	2023
参	エビデンスに基づく助産ガイドライン—妊娠期・分娩期・産褥期2024 <a href="https://www.jyosan.jp/uploads/files/journal/JAMguigeline_2021_citizens_QA/jam_guideline2024.pdf">https://www.jyosan.jp/uploads/files/journal/JAMguigeline_2021_citizens_QA/jam_guideline2024.pdf</a>	日本助産学会	日本助産学会	2024
参	助産業務ガイドライン 2024(PDF版) <a href="https://www.midwife.or.jp/user/media/midwife/page/guideline/tab01/josangl2024_PW.pdf">https://www.midwife.or.jp/user/media/midwife/page/guideline/tab01/josangl2024_PW.pdf</a>	日本助産師会	日本助産師会出版	2024
参	乳腺炎ケアガイドライン2020 (PDF版) <a href="https://www.midwife.or.jp/user/media/midwife/page/guideline/tab01/nyuseneng_guideline_2020_2.pdf">https://www.midwife.or.jp/user/media/midwife/page/guideline/tab01/nyuseneng_guideline_2020_2.pdf</a>	日本助産師会/日本助産学会	日本助産師会出版	2020
参	WHO推奨 ポジティブな出産体験のための分娩期ケア		医学書院	2021

・成績評価方法

<p>【総括的評価】定期試験 分娩介助実技試験70%および口頭試問30% 分娩介助技術は、分娩介助技術評価表に沿って評価する。口頭試問は、設問に対する判断・対応について評価表に沿って評価する。</p> <p>【形成的評価】分娩介助技術においては、適宜チェックテストを行い助産ケア技術の習得状況ならびに理解度を確認する。アセスメントにおいては、適宜実習記録用紙を用いたレポート等の成果物の提出を求め、学修成果の確認を行う。なお、チェックテストの点数は成績に反映されない。分娩介助技術試験・口頭試問については、試験終了後から助産実習開始までに評価者が個別でリフレクションを行う。</p>
---

・特記事項・その他

<p>【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性性器の構造、分娩機序や産道(骨産道、軟産道)、胎児(新生児)および付属物の名称や解剖生理に関する知識が定着していることを前提に演習を進行する</li> <li>・提出されたレポートへは適宜コメントを加えフィードバックする</li> <li>・分娩介助技術においては、デブリーフィングにて教員から適宜コメントを伝え、学生にフィードバックする</li> <li>・客観的なデブリーフィングを行うために、演習をデジタルビデオカメラまたはWebカメラを用いて録画し、録画したものをもとにグループごとにデブリーフィングを行うこともある</li> </ul> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 助産師(別表2):助産診断・技術学</p> <p>【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】 当該科目に関連する実務経験の有無 有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療施設などにおける助産師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を事例を交えて行う</li> <li>・分娩取扱施設におけるフリースタイル分娩の実務経験を有する助産師が、フリースタイル分娩に関する実践的な教育を行う</li> </ul>
---

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義・演習	プロジェクター(VPL-FWZ60)	1	講義・演習用スライド投影
講義・演習	モバイルスクリーン	1	講義・演習用スライド投影
講義・演習	書画カメラ(P-100)	1	講義・演習用資料投影
演習	デジタルビデオカメラ	1	演習の録画、デブリーフィング
演習	Webカメラ	1	演習の録画、デブリーフィング
演習	分娩台マミージョイ LDR	2	分娩介助技術
演習	インファントウォーマー	1	分娩介助技術
演習	分娩監視装置	4	分娩介助技術
演習	胎児ドップラ エリート200	2	分娩介助技術
演習	デジタル血圧計(専用スタンド付)	1	分娩介助技術
演習	スタンドライト 小型LED照明灯	1	分娩介助技術
演習	分娩介助モデルセット(分娩用外陰部Ⅱ型)	4	分娩介助技術
演習	サカモト分娩介助トレーナーDual	1	分娩介助技術
演習	チャーリー産科シミュレーショントレーナー	1	分娩介助技術
演習	産褥子宮触診モデル	4	分娩介助技術
演習	デジタルベビースケール	1	分娩介助技術
演習	女性導尿シミュレーター	2	分娩介助技術
演習	吸引娩出器	1	分娩介助技術
演習	骨盤模型	2	分娩介助技術
演習	胎盤模型	4	分娩介助技術
演習	診察台	1	分娩介助技術
演習	児頭計測器	2	分娩介助技術
演習	子宮診察シミュレーター	1	分娩介助技術
演習	多目的実習用新生児モデル コーケンベビー	10	産褥期の助産ケア
演習	乳房マッサージモデルⅡ型	1	産褥期の助産ケア
演習	母乳育児体験セット	2	産褥期の助産ケア
演習	授乳指導人形 たあくん	2	産褥期の助産ケア